

報道発表資料

2016年7月4日

**テクトロニクス、16GT/s データ・レートを含む、  
PCI Express 4.0 のテスト・ソリューションを発表**  
トランスミッタ/レシーバの新しい自動テスト・ツールにより、  
PCI Express 4.0、3.0 デザインの市場投入までの時間を短縮

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、PCI Express (PCIe) のためのテスト・ソリューションの強化を発表します。このソリューションは 16GT/s データ・レートのサポートを含んでおり、PCIe 4.0 アーキテクチャをサポートする、業界初のトランスミッタ/レシーバの自動テスト・ソリューションです。

PCIe 4.0 のデータ・レートが高速になるにつれ、チャンネル損失の増加、厳しくなるトータル・ジッタ・バジェット、より複雑になるリンク・トレーニング、タイミング要件など、新しいテスト問題が発生しています。設計マージンの減少に伴い、デバッグ、設計検証、インターオペラビリティ(相互運用性)テストでは、正確で、規格特有の測定ソリューションが重要になります。テクトロニクスの最新の PCIe 4.0、3.0 テスト・ソリューションと DPO70000SX シリーズ・ハイ・パフォーマンス・オシロスコープを組み合わせることで、これらすべての要求に対応できます。

テクトロニクス、パフォーマンス・オシロスコープ、ジェネラル・マネージャのブライアン・ライク(Brian Reich)は、次のように述べています。「PCIe などの重要な業界仕様の進化に伴い、テクトロニクスのテスト/計測ツールも同時に進化しなければなりません。DPO70000SX シリーズ・オシロスコープと、PCIe ソリューションの強化により、優れた測定確度とスケラビリティが得られるため、最新の PCIe 仕様に対するデバッグとコンプライアンス検証が可能になり、コンプライアンス・テストに要する時間を大幅に短縮し、作業生産性が向上します」

#### PCIe 4.0 のトランスミッタ・テスト

テクトロニクスの DPO/DPS70000SX シリーズ、DPO/MSO70000DX シリーズ・ハイ・パフォーマンス・オシロスコープの Opt. PCE4 は、PCI Express の 2.5、5.0、8.0、16.0GT/s のすべての 4 つの世代で使用される、100MHz リファレンス・クロックと、ピコ秒ジッタ要求を含む、新しい PCIe 4.0 のベース仕様の新しいトランスミッタ(Tx)測定が行えます。PCI Express 3.0 用ソリューションである Opt. PCE3 でも、同じ機能強化が実施されます。

#### PCIe 4.0 のレシーバ・テスト

今回の発表により、テクトロニクスは PCIe 4.0 および PCIe 3.1a ベース仕様のレシーバ・テストをサポートします。このソリューションは、テクトロニクスの BERTScope ビット・エラー・レート・テスタとハイ・パフォーマンス・リアルタイム・オシロスコープを自動化してストレス・アイの開口を校正し、Rx の適合性とジッタ・トレランスをテストし

ます。業界標準の方法に従ったこのソリューションは、テクトロニクスのパートナー企業である Granite River Labs 社との協力で開発されており、シンプルなユーザ・インタフェースによって複雑な PCIe テストを自動化し、計測器の校正時間を大幅に短縮します。さらに、このソリューションはユーザ定義のレンジを使用した、さまざまなタイミング／電圧パラメータのループ・スルーをサポートしており、二次元のプロットが作成できます。

## 業界による検証

PCI Express のベース仕様、Revision 4.0、Version 0.7 は非常に複雑であり、仕様書は 1,000 ページを超えるため、テスト・エンジニアが迅速に対応することは困難です。テクトロニクスは、PCI-SIG などの規格団体と協同しており、業界規格仕様のテスト要件をわかりやすく、簡潔な特性評価レポートにする、操作性に優れたターンキー・テスト・ソリューションとして実現しています。

## 第 4 世代の性能要件に対応した DPO70000SX シリーズ

急速に成長しているクラウド・コンピューティング、ストレージ・セグメントの新世代規格に対応するため、エンジニアリング・チームは PCIe 4.0 などの規格の高速データ・レートのシグナリングにおいて再現性が高く、非常に正確な測定が行える測定プラットフォームを必要としています。テクトロニクスの最新のオシロスコープ・ファミリである DPO70000SX シリーズは、それまでの世代のオシロスコープと比較して、第 4 世代のシリアル・バスにおいて以下のような数多くの特長があります。

- 広帯域、低ノイズの ATI チャンネルによる、優れた信号忠実度と広い測定マージン
- 柔軟性に富んだアーキテクチャにより、カスタムの現場において、最小のダウンタイムで 23GHz から 70GHz への機能拡張が可能
- 業界トップクラスの 25GHz エッジ・トリガ帯域により、高速信号が容易に取込み可能
- 高精度の時間軸により、最新の高速規格における非常に正確なタイミング／ジッタ測定が可能
- 設計の特性評価、問題点のデバッグのための高精度のタイミング測定を可能にする統合カウンタ／タイマ

## 製品価格

DPO/MSO70000 シリーズ・オシロスコープ共通オプション

Opt. PCE3 PCI Express Gen1/2/3 コンプライアンス・デバッグ・ソフトウェア 91 万 7 千円 (税別)

Opt. PCE3 PCI Express Gen1/2/3/4 コンプライアンス・デバッグ・ソフトウェア 157 万円 (税別)

## PCI-SIG について

PCI-SIG は、オープン業界規格としての PCI 仕様を所有、管理する業界団体です。団体メンバのニーズにしたがった業界規格の I/O (入出力) 仕様を策定しています。現在、PCI-SIG は業界をリードするメンバ企業の約 800 社で構成されています。PCI-SIG への加入、理事会のリストについては、ウェブ・サイト ([www.pcisig.com](http://www.pcisig.com)) をご覧ください。

## テクトロニクスについて

米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、お客様の問題を解決し、詳細の理解を深め、新たな発見を可能にする、革新的で正確かつ操作性に優れたテスト／計測モニタリング・ソリューションを提供しています。テクトロニクスは 70 年にわたり電子計測の最前線に位置し続けています。

ウェブサイトはこちらから。 [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

## テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix\\_jp](#))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

## お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL [jp.tek.com](http://jp.tek.com)

### 報道関係者からのお問い合わせ先

テクトロニクス 広報室 瀬戸

電話:03(6714)3097 Fax:03(6714)3667

Email: [seto.atsuko@tektronix.com](mailto:seto.atsuko@tektronix.com)

Tektronix、テクトロニクスは Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。